

## 〔大器晩成タイプ〕

受験勉強するのを、今か今かとやきもきして子を眺める親。しかし、子に勉強を始める気配は希薄だ。中2の終わり～中3になりたての頃、少しは机に向かう姿勢を見せたので、親としても口を出さずに見守る姿勢でいた。

ところが、最後の大会に全力を尽くしたいと言い部活三昧に逆戻り。今度の試合が終わるまで…。それが、県大会に出場してしまった。部活で汗を流した経験も大事、内申にもそれなりに影響する。がまん、我慢。

そして、ついに部活は終わり、打ち上げ。これで落ち着いて…と思っていたら後輩を指導しに行くと言い出す子。でも、親はついイライラ。そして期末テスト、…今度こそ頑張れよ!!…って思っていたら、勉強どころか修学旅行の計画を作っていたりしている。班の事やお土産の事…勉強はいつ？ クラスみんなと過ごす中学最後の旅行。それなりに一生の思い出の一つとして残る旅行…がまん、我慢。

これさえ終わればもう何も無い。子を信じよう。…軽く笑いながら「信じらんない、おまえ、それでも受験生か～?」という言葉飲み込み、イライラを笑いでごまかす親。

さあ、それも終わった。…これで、きっと受験生…と思っていたら、なんと・・・夏祭りだと～・・・